



とっぱずれ



銚子東ロータリー・クラブ Weekly Bulletin NO. 1925



宮内家の庭のバーベナ・テネラ (ひめびじょざくら)
提供：宮内宗一会員

ガバナー公式訪問

第1925回 例会 平成23年9月20日

点 鐘 … 木村 貞夫 会長
国 歌 … 君 が 代
ロータリーソング … それでこそロータリー
来訪ロータリアン紹介

… 親睦活動・家族委員会

会 長 挨拶 … 木村 貞夫 会長
御 祝 披 露 … 木村 貞夫 会長
誕 生 祝 … なし
結 婚 記 念 日 … なし
入 会 記 念 日 … なし

幹 事 報 告 … 黒田 幸一 幹事

ニコニコBOX … 親睦活動・家族委員会

卓 話

「より強力な 魅力あるクラブに」

第2790地区ガバナー 山田 修平 氏

出 席 報 告 … 出席・プログラム委員会

来週のパログラム(平成23年9月27日)

移動例会

「観月会」犬吠埼京成ホテル

受付 18:00 点鐘 18:30

第3回定例理事役員会 17:30～



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011～2012年度 RI会長 カルヤン・バネルジー

(Kalyan Banerjee)

第 1924 回例会(平成 23 年 9 月 13 日)

会長挨拶

木村 貞夫

なでしこジャパンが中国戦にも 1:0 で勝ち、4 勝 1 分で堂々の予選第一位でオリンピック出場を決めました。大勝続きで出場するより苦勞して勝利した方がかえって本番によいのではないかと思います。

9 月 20 日はガバナー訪問があります。よろしくお願ひします。

親の任務という題でお話します。

いつから、親たちの間で、子供のしつけを学校或いは先生にお願いする、というような怠惰な考え方が生まれたのだろう。しつけは元来、家庭のものである。なぜなら、しつけには、その家の、生活に対する嗜好、価値観などが、きめ細かく加味されるべきであって、一足す一は二というような、画一的なルールがないからである。

子供のしつけには、二つの要素がその底に含まれている。一つは子供がいつ親の保護を失っても、何とか生きて行くだけの生活の技術を一刻も早く身につけさせることである。自分で服を脱ぎ着したり、顔を洗ったり、髪をとかししたり、蒲団を上げ下し、茶碗を洗い、ということは、すべてそのためである。これらは本来はしつけとは言えないものであった。西部に移住したアメリカの移住者の子は、幼いころから、馬に乗り、木を切ったり、水を汲んだり、家を建てたり、牛を飼ったりすることを覚えた。生活に参加することすなわち、しつけであった。

このルールは今でも変わらない。子供は親の生活に早くから参加させるべきなのである。もっとも西部の暮らしと違い、アパートの生活では、水汲みや薪割りの必要もない。父親と一緒に木をかついで、柵を作る機会もない。食事に使う茶碗だって数知れたものだし、一つ押し入れを開けるのだから、ついでに子供の蒲団も敷いてしまおう、ということになって、子供は何もせずいられる。

しかししつけは本来、手間ヒマかかるものである。初めは親がやってしまう方がずっと時間的にも早い、ということが多い。それをあえてめんどうでも子供にやらせるというのは、一種の保険をかけておくことと似ている。

幹事報告

- 1・R I 国際本部より
2011-12 年度 R I カタログ 受領
- 2・ガバナー事務所より
クラブ活動計画書送付のお礼 受領
- 3・ガバナーノミナー 関口 徳雄様より
活動計画書送付のお礼 受領
- 4・ロータリー米山記念奨学会より
ハイライトよねやま 138 受領
- 5・銚子市体育協会より
第 37 回関東近県中学生選抜野球大会お礼状・大会結果 受領
- 6・銚子地区保護司会より

- 広報紙“うみなり” 受領
 - 7・BeCOMより
スターラーのご案内 受領
 - 8・千葉県共同募金会より
「東北関東大震災義援金」通信 受領
 - 9・ちば里山センターより
ちば里山新聞第 28 号のご案内 受領
 - 10・例会変更のお知らせ
小見川 RC より
9/28(水)→9/25(日)点鐘 13:30「佐原中央公民館」
第 8 分区情報研究会開催の為 受領
- ☆週報受領 八日市場 RC

卓話

「私の趣味」

堀 猛 会員

こんにちは。7 月 12 日に当クラブに入会させていただきました、銚子商工の堀と申します。今日は、諸先輩の皆様を前にしての卓話、何を話してよいか題名も決まらず、日にちだけ過ぎてしまいました。私事で僭越ですが「私の趣味」を話させていただきます。



クラブ入会するとき、登録台帳に趣味の記載欄があり、将棋・釣り・社交ダンス・麻雀他と記入しました。皆様も個々に幅広い趣味をお持ちのことと思いますが、私も趣味は多い方だと思います。卓話の題目が趣味ということで、改めて「趣味とは何か」辞典で調べました。“仕事・職業としてではなく、個人が楽しみとしている事柄”となっています。楽しみは多い方がよいですね。

社交ダンスは、昭和 62 年頃でしたか、妻から銚子市主催初心者コースの募集があると誘われ、当時は照れくさくて今更と、気乗りはしなかったのですが、妻と共通する趣味がひとつくらいあっても良いかなと申し込みました。旧公民館でスタートし 24・5 年になります。サークルは現状 30 名程度ですが、今でも妻と一緒に週 1 回レッスンに通っており楽しみの一つです。また麻雀については、ゲームする機会が最近少なくなりましたが、これも楽しみの一つです。

さて今日は、私の趣味の中で「将棋」と「魚釣り」について話させていただきます。最初に将棋ですが、私が将棋を始めたのは小学校に入る前、5・6 歳の頃だったか、親父と回り将棋をしたことが最初だったかなと思います。私自身大分永く将棋を指していますが、この機会に将棋の歴史について初めて調べてみました。将棋の起源は、インドで生まれて、中国にわたった「象棋(しゃんち)」、日本に伝わった「将棋」(中国経由)、ヨーロッパに渡った「チェス」が世界三大将棋とされているそうです。現代の日本の将棋は、室町時代に中国から渡り全国に広が

ったと言われています。この歴史から見ると、私の将棋の経験暦はまったく浅く、話すにも足りません。

私が社会人となってから、仕事上で各支店に勤務となり、その地区で将棋のサークルがあれば仲間に入れてもらい、休日を利用して将棋を指しに、よく出かけて行きました。また将棋の地区大会には、佐原・小見川・神栖・多古等の大会に参加しました。大会は30人から40人程度で、ABCのランク別に分かれ、5回戦で行い、2回戦以降は勝者同士、敗者同士の対局になります。(2勝・3勝同士の対局等)今は若い世代が将棋をさす人が少なくなっており、最近では大会に参加していません。

今は、時間が有ればインターネットで対戦相手を探し、対局しております。また新聞の将棋対局欄は、毎回見しております。寝床では毎日詰め将棋の本を片手に、20分くらい眺めそのまま寝てしまいます。将棋は必ず対戦相手があります。自分が思ったように相手は指してくれませんが、対局中、場面によっては30手数以上の先を読むこともあります。指し手が扇子状に広がっていきます。将棋の勝ち負けは有りますが、自分の考えた読み通りに相手が指してくれるかの楽しみがあります。

次に、趣味の「魚釣り」ですが、これも小学生の頃、親父に連れられて利根川にいった事を覚えています。当時明石缶詰さんの脇の川から、利根川に流れる魚粕排水出口でマルタを沢山釣り上げ、嬉しかったことが記憶に残っています。当時の餌には、潮が引いたとき利根川水辺に入ってゴカイ掘り、自宅付近でミミズを取って釣りにいきました。釣竿は藪に生えている真竹を使い、中学生の頃はリールの替りに、缶詰の空き缶へ道糸を巻き、釣りに行った記憶があります。

今は磯釣りと船釣りによく出かけます。休日で、天候・波の高さに釣りに行く条件があり、月2~3回程です。魚釣りの楽しみは、先ず魚によって仕掛けと餌が違います。行く前に仕掛けを作るのも楽しいです。その仕掛けで釣れば最高です。またいろいろな種類の魚が居るので、海面に姿(大きさ・種類)を現すまでの釣り上げる楽しみ、釣った魚をアライ・刺身・焼き魚・煮魚用に調理(料理は出来ない)する楽しみ、食べる楽しみがあり、釣りは最高です。磯釣りは、鹿島から銚子半島ぐるりと、屏風ヶ浦下、飯岡堤防まで出かけます。磯では、主に回遊魚のイシモチ・フグ・根魚のアイナメ・カサゴなどの他にもカニ網で巾着ガニも釣れます。船での釣りは、時期と魚の種類によって出船する港を変えています。外川港・飯岡港・波崎・鹿島港をよく利用します。外川港から出船したときは、1時間半程かけて沖へ向い陸地は見えませんがどこに居るのかわからない、釣り場は水深130~160m。向かう途中では、滅多に見られないという、雲ひとつない快晴のときの日の出、水平線から太陽がでる直前、周辺一面がピンク・オレンジ色となり幻想的な世界であります。また数百匹のイルカ軍団が船の両舷で、何処へ向かっているのか体が海面を出たり入ったり、早

いスピードで進む光景に遭遇するときもあります。釣れる魚はスルメ・ヤリイカ、沖メバル、ノドグロ、メヌケがメインですが、外道で70cm強のアラを釣り上げたとき、船頭から滅多に釣れない高級魚(相撲取りのチャンコ鍋の食材とのこと)だよと言われ、家に帰って早速調理(しゃぶしゃぶで食べる)、4半分を息子の嫁の実家に届けさせたが、嫁曰く、父親に魚のアラだよというと、魚のアラ?との返事にびっくりした笑い話もありました。

波崎港では、冬の2・3月頃に灘での(水深2・30m)黒・赤、メバル釣り、鹿島港からは10・11月のフグ釣り(昨年は32センチ)、出船回数の多い飯岡港はヒラメ・ハナダイ・ホウボウ・キス、根魚のアイナメ・カサゴなどを釣りに行きます。船で釣りに行く時の前日は、なかなか眠れず、朝も早いので、目覚まし時計をセットしますが、起床時間前には起きてしまいます。

最後に題目とは離れますが、金融機関の職業上、お金には縁があります。お金を貯めることが「私の趣味」で有ったならば、〇万円くらい貯金が出来たのかなと思います。日本の男性、60歳定年退職までの、サラリー収入は2億円を少し超えると聞いたことがあります。貯金額も当然個人差があります。私が、銚子商工に入り1年くらい過ぎた頃、初代の理事長が本店営業室に来たときに呼ばれ緊張して前に行ったら、貯金しているかと尋ねられました。少しはと答えたら、貯金というものは余ったお金を貯めることではない。毎月決まった金額を貯金し、残ったお金を使うことだと言われ、しばらくは続けていましたが、出る方が多く継続できませんでした。

最近では、新聞・テレビ等で、なでしこジャパンが世界一になっての経済効果は1兆円を超える。また東日本大震災の復興費は13兆円から16兆円とも言われておりますが、この1兆円というお金はどの程度なのか?私の貯金とは全くの桁外れで、身近な金額でもなく、実感がないので私なりに調べて参りました。

- ・まず計算するために、卓上計算機に数字を入れ込んだら桁オーバーで入力できず。13桁で0が12個
- ・一万円札を積み上げると富士山(3,776m)の2.5倍以上の高さになります。(100万束で1cm)
- ・毎日、毎日1,000万円使っても274年掛かります。
- ・年末・サマージャンボ宝くじ、1等と前後賞3億円を3,333回当てたことになります。私も買っていますが最高3,000円が当たりました。
- ・一万円札を横(16cm)に繋げると1万6千km、東京からスタートして距離を追いかけていくとサンフランシスコ8千km、南アフリカのペルーを超えブラジルに届きました。

原子力発電事故の復興を含めると20兆円とも聞きます。金額だけでなく、精神的な面でも、想像以上の大変な被災であります。早くの復興を期するものであります。以上で、話がまとまりませんが、卓話とさせていただきます。ありがとうございました。

2011～2012 年度ガバナー公式訪問
例会、クラブ協議会プログラム

平成 23 年 9 月 20 日(火)

——ニコニコ——

例会 12:30～13:30

(進行) S.A.A 杉山 正躬

- 1・点 鐘 会長 木村 貞夫
- 2・国歌・ロータリーソング斉唱
「それでこそロータリー」
- 3・お客様紹介 親睦委員長 長谷川 弘
- 4・食 事
- 5・会長挨拶 会長 木村 貞夫
- 6・幹事報告 幹事 黒田 幸一
- 7・ガバナー紹介 第7分区G補佐 平野 恭男
- 8・卓 話 RI 第2790 地区ガバナー 山田 修平
- 9・出席報告 出席・プログラム委員長 石上 明宏
- 10・点 鐘 会長 木村 貞夫

宮内宗一君

9月5日銚子市名誉参与員に推薦されました。皆様のおかげと感謝いたします。

地区大会記念ゴルフ大会

平成 23 年 9 月 12 日(月)・木更津ゴルフクラブ



黒田幹事 木村会長 宮内(勝)会員

クラブ協議会 13:40～15:10

(進行) 幹事 黒田 幸一

- 1・開 会 幹事 黒田 幸一
- 2・会長挨拶 会長 木村 貞夫
- 3・ガバナー挨拶 ガバナー 山田 修平
- (進行) クラブ協議会議長 木村 貞夫
- 4・活動計画発表
 - クラブ奉仕委員会 石上 明宏 委員長
 - 職業奉仕委員会 石井 哲也 委員長
 - 社会奉仕委員長 宮内 博 委員長
 - 国際奉仕委員長 宮内 勝利 委員長
- 5・質問及び指導
- 6・全体意見交換
- (進行) 幹事 黒田 幸一
- 7・総 評 ガバナー 山田 修平
- 8・謝 辞 会長 木村 貞夫
- 9・閉 会 幹事 黒田 幸一

懇親会 15:15～15:45

銚子商工会議所 2 階第 2 会議室

前 回 の 例 会 (9/13) 報 告

点 鐘 木村 貞夫 会長

出席報告

会員総数	36 名	出席規定除外数	9 名
出席者	25 名	出席率	73.53 %
8月30日		確定出席率	77.14 %

来訪ロータリアン なし

欠席者 9名

メイクアップ

中西君	(9/11 地区米山記念奨学会)
澤田君	(9/14 銚子RC)

スモールコインBOX	小 計 ￥ 2,280-
	累 計 ￥ 23,800-
ニコニコBOX	小 計 ￥ 5,000-
	累 計 ￥130,000-

銚子東ロータリー・クラブ 銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館内 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789
 メール c-higashirc@tcs-net.ne.jp URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>
 例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室
 会長 木村 貞夫 副会長 石上 明宏 幹事 黒田 幸一
 R. I 第2790地区 クラブ広報・会報委員会 石井 哲也・川津 光雄・杉浦 武
 表紙題字 網中喜一郎初代会長

ほととぎす 銚子は国の とっぱずれ 古 帳 庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦(古帳庵 古帳女)が銚子に遊んだときに
詠んだもので、この碑は圓福(円福)寺に現存する。